

サーモレイヤー騒音測定報告

平成30年3月20日

現場名 千葉県柏市立酒井根小学校

住所 〒277-0053 千葉県柏市酒井根19-2

既存床 在来工法  
木組下地 捨貼針葉樹12mm 大型積層フローリング18mm

改修後床 避難所兼長寿命化対応システム床  
三洋工業スリーベース101 サーモレイヤー 捨貼針葉樹12mm 大型積層フローリング21mm

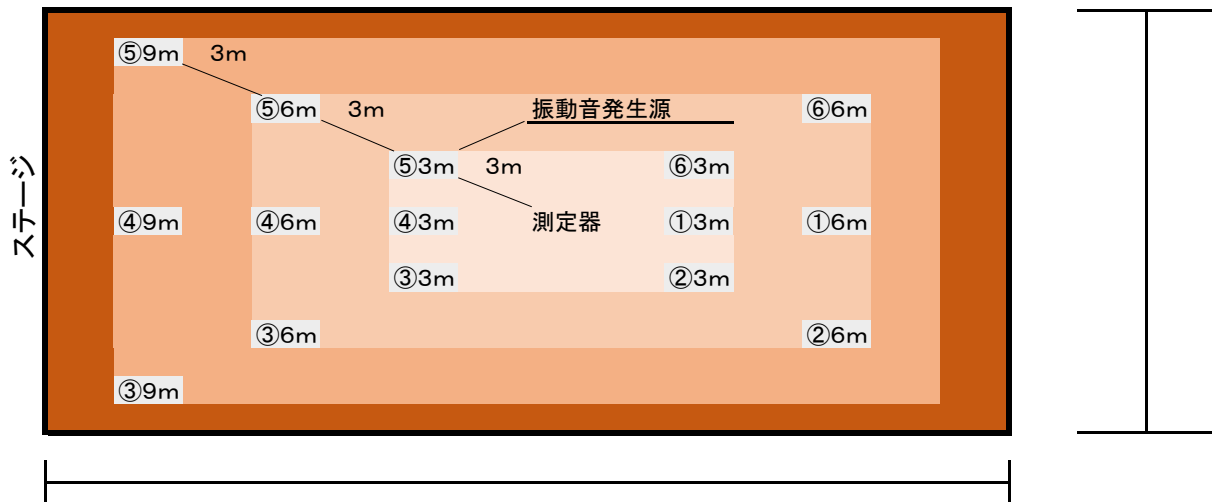
測定日 既存床 2017年7月20日 14:00~14:20 晴 気温31度  
改修床 2018年3月14日 17:30~17:50 晴 気温19度

測定方法 ESデジタル騒音計 バスケットボール  
使用機材

收音設定 30~80dB 動特性FAST マイクは発生源方向に向けてセット

振動音発生源 バスケットボールを1.2mより自然落下させた時のバウンド音

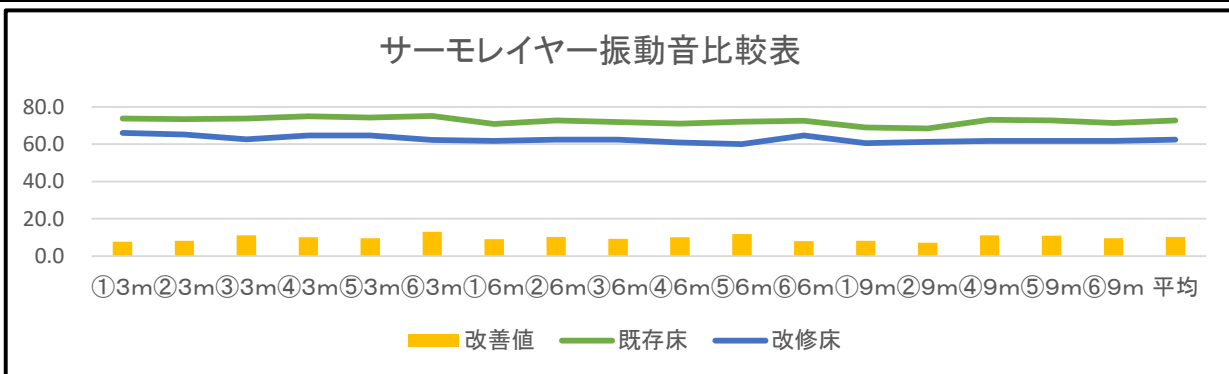
測定位置 体育館の中心より3m6m9mのポイント 対角線2方向 長手方向



ポイント①3m ②3m ③3m ④3m ⑤3m ⑥3m ①6m ②6m ③6m ④6m ⑤6m ⑥6m ①9m ②9m ④9m ⑤9m ⑥9m 平均

既存床	73.8	73.4	73.7	74.9	74.3	75.2	70.8	72.8	71.8	71.0	72.0	72.6	68.9	68.4	73.0	72.7	71.3	72.7
改修床	66.1	65.1	62.6	64.7	64.6	62.2	61.7	62.5	62.5	60.9	60.1	64.6	60.6	61.2	61.8	61.7	61.7	62.5
改善値	7.7	8.3	11.1	10.2	9.7	13.0	9.1	10.3	9.3	10.1	11.9	8.0	8.3	7.2	11.2	11.0	9.6	10.3

単位dB



建物の内部における測定

建物の内部における騒音レベルを測定する場合は、壁などの反射面から1m以上離れた位置で、また窓などの開口部では1.5m離れた位置で床上1.2m~1.5mの高さに選びます。この場合、室内の音場は一般に極めて複雑になっているので、一点だけでなく数点の位置で測定し、その平均（算術平均またはパワー平均）を求めることが望まれています。